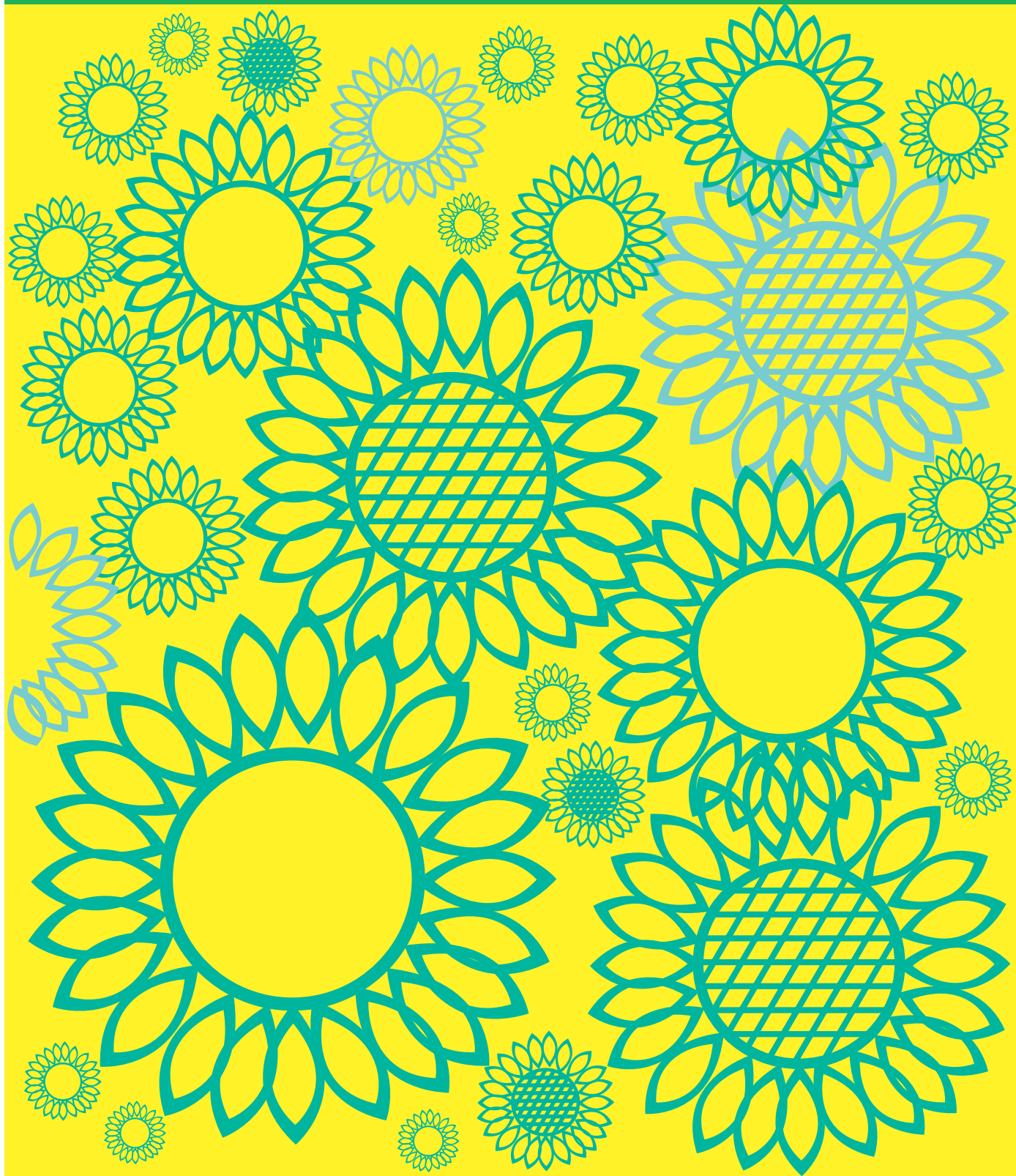


会報



2008.7

社団法人北海道電業協会



目次

「都市局長着任にあたって」	
……………札幌市都市局長 中村敬臣…	1
北海道電業協会第42回通常総会	
日本電設工業協会北海道支部第52回通常総会……………	2
電業協会・電設協北海道支部合同懇親会……………	3
通常総会ご挨拶	
……………(社)北海道電業協会 会長	
(社)日本電設工業協会北海道支部 支部長 遠藤 健…	4
(社)北海道電業協会活動スローガン……………	5
(社)北海道電業協会役員	
(社)日本電設工業協会北海道支部役員……………	6
ご挨拶……………北海道電業協会会長 吉川 照一…	7
……………副会長 中野 章…	7
法人職務執行者ご挨拶	
……………東光電気工事(株)北海道支社支社長 喜村 育英…	8
……………(株)日鉄エレクトクス札幌支店支店長 横山 正人…	8
平成20年度 技術・安全衛生基礎教育講習会……………	9
平成20年度一級学科電気工事施工管理技術検定受験準備講習会……………	10
厚生委員会行事報告 ゴルフ部会……………	11
現場からこんにちは……………	12～13
ーシリーズー1／212だより	
・「しんとつかわで心呼吸」 ……新十津川町長 植田 満…	14～15
・「自然の恵み野わっさむ町」 ……和寒町長 伊藤 昭宣…	16～17
技術系学校のご紹介 北海道職業能力開発大学校……………	18～19
顧問会……………	20
業界だより、理事会・三役会・委員会報告……………	20～23
事務局日誌……………	23
編集後記	



「都市局長着任にあたって」

札幌市都市局長 中 村 敬 臣

このたび都市局長に着任いたしました中村でございます。

北海道電業協会の皆様には、平素より札幌市の建築行政に対して、多大なるご支援、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、札幌市では、昨年6月に新たな施政方針「さっぽろ元気ビジョン第2ステージ」を策定し、公表いたしました。併せてこれを実現するため「第2次札幌新まちづくり計画」を策定しております。また、都市局におきましては「平成20年度都市局実施プラン」を策定し、プランの柱に「魅力と活力あふれる都市空間の形成」と「安全・安心で快適な居住環境の創出」の2つを据えて、建築や住宅関連の各種事業をスタートさせたところでございます。

都市局実施プランに位置づけた主な事業としては、「市有建築物耐震化緊急5ヵ年計画」や「民間建築物耐震化促進事業」「民間建築物アスベスト対策事業」さらには「再開発事業」や「土地区画整理事業」「公的賃貸住宅」等がありますが、これらの事業を推進するにあたっては、道内、市内の景況が上向きますように細大（最大）の注意を払いながら取り組んでまいりたいと考えております。

また、近年、市民の暮らしを脅かした耐震偽装やアスベスト問題をはじめ、設備の不具合も取りざたされております。

直接、間接にこれらの業務に携わり「安全・安

心」をモットーとする私たちは、これらの影響をしっかりと受け止めながら、新しい法律や仕組みに基づいた取り組みを徹底し、一刻も早く市民の信頼回復に努めなければならないと、気持ちを新たにしているところであります。

さて、今年7月には、地球温暖化対策を主テーマに「北海道洞爺湖サミット」(主要国首脳会議)が開催されます。

札幌市では、この6月に「環境首都・札幌宣言」を予定しており、これを契機として環境施策の一層の充実を図り、一歩進んだ札幌市の取り組みを世界に発信していきたいと考えております。

もとより、実現するためには、高度な専門性ととともに、性能・機能の発揮を確実なものとする信頼の技術が求められております。

皆様方には、これまでも地球温暖化防止対策の一環である、温室効果ガス（CO₂等）の削減に向けた取組みとして、太陽光発電、風力発電をはじめとする新エネルギー導入工事や、種々の省エネルギー工事の施工につきまして、日頃より多大なるご尽力をいただいておりますが、今後とも良きパートナーとして一層のご理解と、ご協力をいただきますよう心からお願い申し上げます。

最後になりますが、貴協会の益々のご発展と会員皆様方のご健勝を祈念いたしまして、ご挨拶とさせていただきます。

北海道電業協会 第42回通常総会 日本電設工業協会北海道支部 第52回通常総会



平成20年5月12日(月)午後3時30分よりホテルニューオータニ札幌において、(社)北海道電業協会第42回・(社)日本電設工業協会道支部第52回通常総会を開催、会員代表者のほか営業責任者等が出席した。総会に先立ち「協会功労者表彰」を行い、遠藤会長から表彰状と記念品が授与された。

○表彰者

・三共電気工業(株) 専務取締役 小林 勇治様



左から 小出前副会長、遠藤前会長、
吉川新会長、中野新副会長

開会にあたり遠藤会長・支部長から当業界の経営環境及び協会運営についての挨拶(4ページ参照)があり、「新年度も厳しい経営環境を乗り越えるため、会員相互の信頼と結束で課題克服に努めたいこう」と呼びかけた。引き続き議長として議事の運営に入り、最初に議事録署名人に嶋津 博氏(島津電設(株))と瓜生道夫(株)クリハラント北海道支社)を指名し議案の審議を行った。

第1号議案 平成19年度会務・事業承認について

第2号議案 平成19年度収支決算承認について

第3号議案 平成20年度事業計画(案)承認について

第4号議案 平成20年度収支予算(案)承認について

以上の各議案は、いずれも承認された。

第5号議案 平成20年度スローガン(案)の採択について

当協会運営及び事業実施の基本として、諸課題の克服と将来の業界の地位向上を掲げ、スローガン(5ページ掲載)が提案された。

第6号議案 一部改選に伴う役員の改選について
別紙のとおり、承認された。

以上をもって、北海道電業協会の通常総会を終了した。

引き続き、電設協道支部総会が開催され、支部代表者が出席した。

遠藤支部長が議長となり議事を運営し、議案の審議を行った。

第1号議案 平成19年度会務・事業承認について

第2号議案 平成19年度収支決算承認について

第3号議案 平成20年度事業計画（案）承認につ

いて

第4号議案 平成20年度収支予算（案）承認について

以上の各議案はいずれも承認された。

第5号議案 役員の一部改選について

電業協会役員と一体化のため、別紙のとおり承認された。

新・旧役員が選任され就任挨拶があった。

以上をもって、日本電設協道支部の通常総会を終了した。

電業協会・電設協道支部合同懇親会



吉川新会長挨拶

両通常総会に引き続き、17時30分から同ホテルにおいて合同の懇親会が行われた。

吉川新会長・支部長の開会挨拶に続いて、ご来賓の祝辞を北海道開発局営繕部設備課長 秦義昌様、北海道産業保安監督部企画調整官 尾谷真視様、北海道建設部からは建築局長の瀧田裕道様よりお言葉をいただきました。

つづいて、(社)日本電設工業会 平井会長からの祝電披露があり、札幌市都市局長 中村敬臣様のご発声で開会となった。

また、ご来賓として北海道開発局、北海道、札幌市、(社)北海道建築士会、北海道設備設計事務所協会、北海道電気資材卸業協同組合、北海道電力株式会社、(社)北海道電気協会、北海道電気工業工業組合、札幌電気工業協同組合、有限責任中間法人札幌電設業協会など、官庁、業界団体の多数の方々のご出席をいただき、会員の皆さんと終始和やかな懇親が行われ、(社)北海道空調衛生工業協会会長池田薫様の中締めでお開きとなった。



通常総会ご挨拶

社団法人北海道電業協会 会長
社団法人日本電設工業協会北海道支部 支部長

遠 藤 健

本日は当通常総会に、時節柄大変ご多用のところ、札幌及び全道各地から多数の会員の皆様方にお集まりいただきまして、誠に有難うございます。

ここに、北海道電業協会並びに日本電設工業協会北海道支部の通常総会が、このように盛大に開催されますことを会員の皆様方とともに喜び申し上げたいと存じます。

まずもって、只今は、当協会の功績表彰が行われましたが、受賞された方におかれましては、多年にわたり協会の運営につきご尽力を頂き、心から感謝申し上げます。今後共協会運営のためにお力添をよろしくお願い申し上げます。

かえりみますと、一昨年来の「耐震偽装事件」を発端とする現在も続く建設業を巡る様々な不祥事、国内等において相次ぐ「食」に関しての偽装多発等、更には地球温暖化による世界各地で発生している気象異変等環境問題も大きな事象と見られるところであり、近時の情勢を見るならば人為的面も含め「安全・安心」が求められる諸問題が数多く発生しており、業界としても広い面での対応が必要と考えるところでもあります。

さて最近の景気動向をみますと、全国的には一般的に企業収益は改善され、穏やかながらも拡大基調で推移しており景気は回復を続けていると報告はされておりますが、現況の日本経済は世界的な動き、更には日本政界の動き等の影響を大きく受け、先行きに不透明感が出てきております。我々業界としても非常に気になるところであり今後ともよく注視する必要が重要と認識するところでもあります。特に景気の悪い本道では我々建設業界ではダブルパンチで影響を受け低迷している状況でもあり、極めて厳しい環境下にあるものと言

わざるを得ません。

我が電設工事業界では皆様方ご承知のとおり国及び地方公共団体の財政の悪化、民間における設備投資意欲の減退等による工事高の減少に伴う過当競争低価格受注、原材料価格の高騰等による利益率の低下等厳しい環境下に置かれている現状であります。特に本道では全国と比べると地域格差及び業種格差の拡大が一層進展しているところであり、この影響をもろに受けている状況でありこの厳しい環境は引き続くものと予想されるころでもあります。

このような状況の中で、当協会としては、本日後ほど第5号議案でご審議いただきますが、『我が業界の地位向上と一緒に働く皆さんの満足度向上のため、社会ルールに則り「適正で合理的な競争」を展開しよう』『顧客ニーズ的確に応え、明確なコストで品質を確保する「分離発注」とそれを支援する「CM方式」の導入を推進しよう』『競争力の原点である電設技術向上のために「人材の確保・育成」に努め、この技術を次世代へ繋げよう』を平成20年度の重点事項として現下の諸課題克服と将来の業界の地位向上目指し、スローガンの採択を頂くこととなっております。

一方この数年を振り返りますと激変する環境変化に対応すべく、当協会では組織運営をはじめ、会費の見直し等を行ってまいりました。会館処分の実行、組織見直しによる理事数の低減、常任理事制度の廃止、委員会の統合を行い協会事業の効率化、スリム化を図ってきたところであり、「内部留保資金活用による会費低減」「全道的な組織連携の方策検討」等を推進してきたところでもあります。今後とも引き続き会員の皆様方の絶大なるご

支援、ご協力が欠かせないものと考えておりますので、よろしくお願い申し上げます。

又建設業界を巡る近時の一連の不祥事の発生に鑑み、我々業界としてもこれらの批判を真摯に受け止め、法令順守を基本に社会性や倫理性を重視した事業活動を推進するため、一昨年11月に「会員行動目標」が策定されたところであり、各会員はこれらを今後の事業活動の参考とし、社会、経済各方面の信頼にこたえられることが重要と認識しているところであります。

我々電気工事業等は、電気設備の構築、管理を通じて国民生活や経済社会において欠くことのできないライフラインである「電気」を安全かつ効果的にコントロールする使命を担っており、益々その利便性、快適性へのニーズは高まるところであります。又今後の高度情報化と環境に配慮した時代の進展に応える電設技術の改善及びその開発を考えるならば、当業界への期待は増大するところであります。

このように、当業界の責任は重いものであり、

私ども電業協会は北海道における開かれた技術と経営に優れた「電気設備工事業者の団体」として、より一層の努力を行い、皆様方の信頼に応えることが重要であります。

これらをベースとし、我々は新年度も厳しい状況は続くものと考えますが、更なる会員相互の信頼と結束をより一層強め、諸課題の克服のためたゆまぬ努力を傾注する所存でございます。

いずれにいたしましても、我々業界は後ろ向きにならず会員の皆様方とで知恵を出し合い協会の健全な発展と会員の皆様方の繁栄に繋がるよう、一致協力、努力することが一番重要と考えておりますので今後ともこの目的達成のため、皆様方のご協力、ご支援を賜りたいと存じます。

本日は電業協会と電設協道支部、2つの総会を併せて開催いたします。効率的な進行等、会員の皆様方のご協力の程お願い申し上げまして簡単ではございますが、20年度通常総会の開催に当たっての私の挨拶といたします。

社団法人 北海道電業協会活動スローガン

1. 我が業界の地位向上と一緒に働く皆さんの満足度向上のため、社会ルールに則り「適正で合理的な競争」を展開しよう
2. 顧客ニーズに的確に応え、明確なコストで品質を確保する「分離発注」とそれを支援する「CM方式」の導入を推進しよう
3. 競争力の原点である電設技術向上のために、「人材の確保・育成」に努め、この技術を次世代へつなげよう

社団法人 北海道電業協会 役員

(平成20年5月12日現在)

(新任) (新任) 専務理事 理事 監事	会長	吉川 照一	北海電気工事(株)	(総務・広報各委員会担当) (経営・厚生各委員会担当) (技術安全委員会担当) 総務委員長 経営委員長 広報委員長 技術安全委員長 厚生委員長
	副会長	中野 章	(株)北弘電社	
	〃	山口 勉	(株)山口電気機械工務所	
	〃	野尻 武彦	東光電気工事(株)	
	〃	広島 維夫	(社)北海道電業協会	
	〃	加藤 勝利	協信電気工業(株)	
	〃	小野寺 涼一	大成電気(株)	
	〃	橋本 耕二	橋本電気工事(株)	
	〃	工藤 洋	(株)きん で ん	
	〃	萩本 哲夫	三共電気工業(株)	
	〃	岩下 良二	(株)関電工	
	〃	鈴木 暁彦	拓北電業(株)	
	〃	中鉢 征	末廣屋電機(株)	
	〃	松田 康明	日本電設工業(株)	
	〃	西山 陽一	上川電業協会	
	〃	早坂 稔	浅海電気(株)	
〃	本間 年勝	(株)で ん こ う		
〃	藤瀬 豊國	藤瀬豊國税理士事務所		

社団法人 日本電設工業協会北海道支部 役員

(平成20年5月12日現在)

(新任) (新任) 常議員 幹事	支部長	吉川 照一	北海電気工事(株)	(社)日本電設工業協会
	副支部長	中野 章	(株)北弘電社	(理 事)
	〃	山口 勉	(株)山口電気機械工務所	(〃)
	〃	岩下 良二	(株)関電工	(評 議 員)
	〃	小野寺 涼一	大成電気(株)	(〃)
	〃	加藤 勝利	協信電気工業(株)	(〃)
	〃	工藤 洋	(株)きん で ん	(〃)
	〃	鈴木 暁彦	拓北電業(株)	(〃)
	〃	中鉢 征	末廣屋電機(株)	(〃)
	〃	野尻 武彦	東光電気工事(株)	(〃)
	〃	松田 康明	日本電設工業(株)	(〃)
	〃	橋本 耕二	橋本電気工事(株)	(〃)
	〃	早坂 稔	浅海電気(株)	(〃)
	〃	萩本 哲夫	三共電気工業(株)	(〃)
	〃	本間 年勝	(株)で ん こ う	(〃)
	〃	早坂 稔	浅海電気(株)	
〃	本間 年勝	(株)で ん こ う		
〃	藤瀬 豊國	藤瀬豊國税理士事務所		

社団法人 北海道電業協会 顧問

(新任) 〃	顧問	伏木 忠了	北電力設備(株)
	〃	遠藤 健	北海電気工事(株)
	〃	小出 信夫	(株)北弘電社

ご挨拶



会長

吉川 照一

去る5月12日に開催された平成20年度通常総会におきまして、会員の皆様のご推薦により、遠藤前会長の

後任として会長に就任いたしました。伝統を誇るこの業界には経験豊富で当協会活動にご尽力されている諸先輩が多数おられますので、必ずしも適任ではないことは承知しておりますが、ご指名を頂きましたうちは関係各位のご協力を賜りながら務めて参りたいと存じます。なにとぞ、よろしくお願い申し上げます。

さて、我々の業界を取り巻く経営環境については、道内の景気が依然として低迷しており、公共事業の減少や競争激化に伴う低価格化傾向が続いているなかで、最近の原油や資源価格高騰の影響

を受けて燃料や資機材購入価格の上昇が顕著になるなど、極めて厳しい状況が続いております。また、当協会の活動に関しても、公益法人制度改革関連法が年内に施行されることに伴い、期間内に新制度の法人へ移行しなければならない問題があります。

近年の経済や社会における状況変化は急激であり、将来を見通すことが非常に難しくなっておりますが、事業の継続を確かなものとするには変化に的確に対応していく必要があります。このため、総会でご承認いただきました今年度の事業計画、スローガン等を基に、業界を取り巻く諸情勢を踏まえて、会員各社に貢献できる活動を続けて参りたいと考えております。

会員の皆様のご理解とご協力をお願い申しあげ、ご挨拶といたします。

(北海電気工事(株)取締役社長)



副会長

中野 章

去る5月12日に開催されました北海道電業協会総会におきまして副会長に選任されましたが、当協会の発展に向け努力する所存でありますので何卒ご指導・ご支援の程よろしくお願い申し上げます。

さて、アメリカ発のサブプライムローン問題に端を発してグローバルな信用収縮が進む中、行き場を失った投機マネーは今、原油・金属・食糧などの先物商品へと向かっておりますが、中でも原油価格は3年ほど前のバレル20ドル台から130ドル台にまで約6倍にも高騰してきており、価格上昇の天井が未だに見えない状況となっております。

全国に比べ石油依存度が1.5倍も高い道内経済

は今、民生・産業・運輸の各分野とも原油・資材の高騰の影響を大きく受けておりますが、特に2万社を超える道内の建設業界は、この原油・資材価格の高騰と公共投資の半減そして建築基準法改正に伴う着工件数と完工高の減少の3重苦に喘いでいる状況であり、その中で我々が所属する電気工事業1860社余りの同業各社もこの難局に其々大変な経営努力を現在されていることと思料致しております。

このように厳しい市場環境の中ではありますが、当協会と会員各社の発展のために知恵と汗を出し合い一丸となってこの難局を乗り越えるべく、吉川新会長始め役員各位と共に努力して参りますので会員の皆様のご支援とご協力をお願い申し上げます。北海道電業協会副会長就任のご挨拶とさせていただきます。

(株北弘電社 代表取締役社長)

法人職務執行者就任ご挨拶



東光電気工事株式会社
北海道支社 支社長

喜 村 育 英

暑さ一段と厳しくなる
候、会員の皆様におかれま
しては益々ご清栄のことと

お喜び申し上げます。

この度、前支社長 野尻武彦の後任として4月
1日付で北海道支社長に就任いたしました喜村育
英でございます。

平素は当協会及び会員の皆様には大変お世話に
なり、心より厚く御礼申し上げます。若輩者では
ありますが、皆様のご指導ご鞭撻を頂きながら協
会の発展と業界の繁栄に微力ながら最善を尽くす
所存でございますので、前任者同様よろしくお願
い申し上げます。

当社は、大正12年の関東大震災の直後、11月に
東光商会の名称で設立されましてから今年で85年
目の年となります。電気工事業が公益事業である
という信念のもとに“良心的な電気工事”を行う
こと。それによって社会奉仕の実を挙げることを
経営理念として歩んできました。

今年は「基盤整備から成長へ」とギアを切替え
る年とし「質の充実」に向け、施工技術力を総結
集し、社員一人ひとりが限界への挑戦の意欲を持
って頑張るよう指導していきたいと思えます。

建設業を取り巻く環境は公共、民間とも厳しさを
増していますが、希望を持って日々の業務に邁
進する所存です。

最後になりますが、当協会の益々のご発展と会
員皆様のご繁栄とご健勝をご祈念申し上げ新任の
挨拶とさせていただきます。



株式会社 日鉄エレックス
札幌支店 支店長

横 山 正 人

樹々の緑深くなる季節を
向かえる今日この頃です
が、会員の皆様におかれま

しては、益々ご清栄のこととお慶び申し上げま
す。

私はこのたび、前支店長大友啓史の後任として
札幌支店長に就任した横山正人でございます。

平素は、当協会ならびに会員の皆様には大変お
世話になり紙面をお借りし心より厚くお礼申し上
げます。

私事ですが、一昨年4月から弊社の室蘭支店
で民間営業に携わり、北海道PCB廃棄物処理施設
の建設工事等では会員の皆様方に大変お世話にな

り又私自身とても勉強になった2年間でした。

またこうして、札幌の地で皆様にお会いできま
すことを大変光栄に感じており、皆様のご指導、
ご鞭撻を頂きながら微力ではありますが協会なら
びに業界の繁栄に最善を尽くす所存でございます
ので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

私は、昭和43年から電気工事の技術と営業畑を
渡り歩き、若さに任せた無茶を続けた報いで数年
前に体調を崩し、つくづく健康のありがたさを実
感しながら現在を生活しております。

今、我々を取り巻く北海道の営業基盤は大変厳
しい状況ですが明日を信じ前向きに、自分的には
「健康第一」に業務に取り組んでまいりたいと思
っております。

最後になりますが、北海道電業協会の益々のご
発展と会員皆様のご繁栄とご健勝を祈念申し上
げ、新任のご挨拶とさせていただきます。

平成20年度 技術・安全衛生基礎教育講習会



平成4年度から毎年実施されている、この講習会は、新人や入社数年の若手社員への教育を目的に、4月15日(火)～18日(金)の4日間、北海道電気会館において開催し、今回は、10社24名が受講した。

開講にあたり、当協会の広島専務理事から「電気工事業界にとって、これからは省エネや環境問題など新分野への取り組みが重要となる。これらに対応するのが若手技術者の皆さんであり、大変重要なことが講習会で得られるので、この4日間、しっかり学び、さらに自己啓発に励み監理技術者など国家資格取得を目指して今後の日常業務に取り組んで欲しい」と激励された。

第1日目の「電気設備」についてのビデオ放映で始まり、受講生は経験豊富な講師陣の講義に真剣に取り組んでいた。

最終日には全員に修了書を広島専務理事から授与され「いち早く技術を身につけ、企業の繁栄・発展に努力されるとともに、それぞれの職場で活躍される事を期待しています」と閉講の挨拶で終了した。

終了後に回収された受講レポートには「講師の方々の体験談などをまじえた講義は参考になった」「今後もいろいろな勉強会・講習会に参加したい」など、たくさんの感想が寄せられていた。

《講習内容は次のとおり》

- 【1日目】・ビデオ放映「電気設備」
 - ・電気設備技術者・電気設備概論
 - ・安全衛生教育の必要性
 - ・電気と安全、労働災害の防止
 - ・作業別安全衛生の具体的諸対策
- 【2日目】・受変電設備・材料と工具・発電設備
 - ・構内配線・新エネルギーを利用した電源システム
- 【3日目】・建築電気設備の設計と積算
 - ・照明設備
 - ・配線工事の基本・電気工事の施工
 - ・幹線設備・動力設備
- 【4日目】・監視制御設備・情報通信設備
 - ・防災設備・雷保護システム

平成20年度 1 級学科電気工事施工管理技術検定試験受験準備講習会



平成20年 5 月14日(水)～15日(木)の 2 日間、午前 9 時から午後 6 時までセントラル札幌北ビル 6 階大ホールにおいて、電設協道支部と財団法人地域開発研究所との共催で実施した。

今年の受講者は80名が参加し、6 月 8 日の試験本番に向けて真剣に耳を傾けていた。

講習会のオリエンテーションではまず 1 級電気工事施工管理技士について「建築業法で定められた営業所ごとに置く専任技術者、工事現場に置く管理技術者、主任技術者となる資格要件」であることを強調、本検定試験の資格取得は、本人は勿論のこと企業にとっても大切であることを説明された。

【講習プログラム・講師一覧】

	日		程	教 科 目	講 師 名	
第 1 日目	5 / 14(水)	午前	9 : 15 ~ 12 : 15 (3 H)	電 気 工 学	風 間 輝 雄	国立釧路工業高等専門学校 名誉教授
		午後	13 : 20 ~ 18 : 20 (5 H)	施 工 管 理 等	小 林 由 嗣	大成建設株式会社 札幌支店 建築部設備室 課長
第 2 日目	5 / 15(木)	午前	9 : 00 ~ 12 : 20 (3 H 20 M)	法 規	小 島 敏 光	社団法人公共建築協会 専門 委員
		午後	13 : 10 ~ 18 : 00 (4 H 50 M)	構内電気設備	山 端 良 幸	日本電設工業株式会社 顧問

講師は、それぞれの分野で活躍されている経験豊富なベテランぞろいで、出題科目の範囲や出題傾向など適切なアドバイスを行っていた。

6 月の本試験の合格発表は 7 月11日で、合格者は10月19日の実地試験に臨み、来年 2 月 6 日の合格発表で晴れて 1 級電気工事施工管理技士となる。

今年度も全国の受験者数は 2 万人程度が見込まれているが、19年度の全国 1 級（学科）における合格率は32.2%で受験生にとっては厳しい狭き門と言える。

講師は勿論、業界関係者等は全員の合格を期待している。

厚生委員会行事報告

第1回ゴルフ会 平成20年5月13日(火) 札幌国際CC 参加者33名

順位	氏名	会社名	OUT	IN	GROSS	HC	NET
優勝	中上 一民	サンテック	38	45	83	9	74
準優勝	深田 哲	トーエネック	42	47	89	13	76
1位	坂本 桂一	きんでん	47	46	93	17	76
2位	関戸 武勲	岸野電気	44	50	94	17	77
3位	富本 友一	北工電気	48	47	95	18	77
4位	加藤 定義	北盛電設	44	54	98	21	77
5位	石川 求	振興電気	51	52	103	26	77
6位	小野寺涼一	大成電気	44	44	88	10	78
7位	佐口 紀浩	日本電設	42	48	90	12	78
8位	山口 勉	山口電気	46	48	94	16	78
9位	穴戸 謙二	札幌日信電子	52	56	108	30	78
10位	石田 啓二	月寒製作所	43	45	88	9	79

(特別賞)

B G 中上 一民 (サンテック) N P 山口 勉 (山口電気)
 平和賞 住本 邦裕 (道タツツ電気) N P 高松 健治 (日立電線)
 大波賞 村上 研 (エミヤ)
 小波賞 宮本 義之 (サンエス)
 BB賞 糸瀬 弘 (道ジエス・ユアサ)
 ラッキー賞 田代 誠一 (新生テクノス)
 N P 中上 一民 (サンテック)



第1回大会 スタート前 豊部会長 挨拶



第1回大会優勝者 中上さん(左) 山口副会長(右)

第2回ゴルフ会 平成20年6月18日(水) 札幌南CC 参加者33名

順位	氏名	会社名	OUT	IN	GROSS	HC	NET
優勝	赤松 博昭	石垣電材	40	46	86	20	66
準優勝	佐藤 修	弘電社	44	42	86	18	68
1位	山口 勉	山口電気	40	45	85	16	69
2位	豊 友祐	北札幌電設	40	45	85	14	71
3位	先名 信明	松下電工	47	49	96	24	72
4位	稲津 亘	北盛電設	45	45	90	17	73
5位	山口 邦治	山口電気	47	48	95	22	73
6位	矢田 彰	北弘電社	42	41	83	9	74
7位	加賀 正信	フジクラ	42	42	84	10	74
8位	中村 好宏	旭日電気	42	46	88	13	75
9位	佐久間忠信	北明電気	40	39	79	4	75
10位	村上 研	エミヤ	43	44	87	12	75

(特別賞)

B G 佐久間忠信 (北明電気) ラッキー賞 関戸 武勲 (岸野電気) N P 松原 一朗 (北明電気)
 平和賞 塩田 越波 (ドウデン) N P 山口 勉 (山口電気) N P 石田 啓二 (月寒製作所)
 大波賞 鈴木 暁彦 (拓北電業) N P 村上 研 (エミヤ) N P 山口 邦治 (山口電気)
 小波賞 元永 修 (北海電気) N P 塩田 越波 (ドウデン) N P 桜間 仁敏 (北海道古川)
 BB賞 加藤 定義 (協信電気) N P 中上 一民 (サンテック)



第2回大会優勝者 赤松さん(右) 山口副会長(左)

現場からこんにちは

事業名称 創成川通アンダーパス連続化事業
区間 南5条線～北3条線
工期 平成18年12月～平成21年3月
(平成21年春トンネル供用開始予定)
延長 約1,100m(内トンネル部 約900m)
幅員 56.82m(創成川を含む)
計画車線数 8車線(地上4車線・地下4車線)
発注者 札幌市

受変電・幹線設備工事

三共・北明・亜細亜・中山技術・丸晃特定共同
企業体

トンネル照明設備工事

北電力・ドウデン・親栄特定共同企業体

非常用電気設備工事

北都・浅川・ヤシマ特定共同企業体

CCTV・放送設備工事

協信・つうけん・新和・札幌トランジスター特
定共同企業体

ロードヒーティング電気設備工事

弘和・丸三大信特定共同企業体

主要設備

受電容量：1,100KVA

受電方式：6.6kV 2回線受電(常用、予備)

トンネル照明：584台

ロードヒーティング：4,900.9m² 1,227.82kw
154ユニット

CCTVカメラ：14台

非常電話：10台

火災検知器：72台



創成川は、豊平川上流の幌平橋(南17条)付近に源を持ち中島公園内の鴨々川に合流し、札幌市の中心を東西に分け北流し茨戸湖に至る人工河川で、長さ14.8km、流域面積19km²一級河川石狩川水系です。

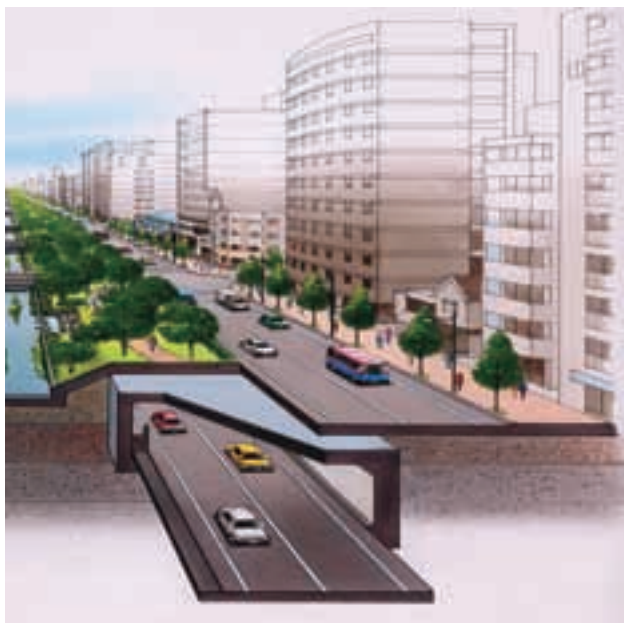


この川の前身は、1866年(慶応2年)幕府の役人で二宮尊徳の最後の弟子である「大友亀太郎」が、札幌の開村当時に南6条から北7条まで開削した用水路「大友堀」で、札幌市を東西に区分する基線となりました。その後、開拓史によって「寺尾堀」「吉田堀」をつなぎ、1871年(明治4年)に船舶が航行できるように拡幅され琴似川につき茨戸湖まで開削が進められ、1874年(明治7年)全水路が完成しました。当時の開拓判官「岩村通俊」により創成期の川の意味が込められた現在の名称「創成川」と命名され1880年(明治13年)に札幌に鉄道が通り水運が廃止されるまで、船舶による物資輸送により札幌の発展に多大なる貢献をしました。

1895年(明治28年)、北海道庁により北6条から一直線に北上する現在のルートが開削され「琴似新川」と呼ばれましたが、「大友堀」下流部が埋



上段左より 大内所長(協信電気)・諸岡所長(北都電機)・高田所長(北電力設備)、林所長(三共電気)・林田所長(弘和電気)

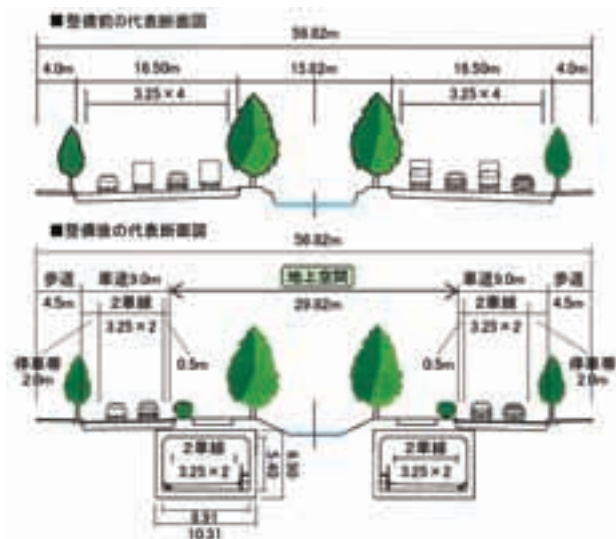


め立てられたこともありこちらを創成川としました。

その後、交通混雑の緩和や都市機能の高度化及び有効利用のため、1971年（昭和46年）に南アンダーパス（南5条～南2条）と北アンダーパス（大通～北3条）が完成し札幌の軸道路として供されてきましたが、都心部のさらなる高次化への要求により以下の効果が期待される2つのアンダーパスの連続化が進められています。

〈整備効果〉

- ・北大通の東伸による周辺道路の混雑緩和
- ・通過交通に対する速達性の確保
- ・交差点の混雑緩和
- ・停車帯設置による道路混雑の緩和
- 〈都心環境の改善〉
- ・アンダーパス上部の有効活用によるアメニティ空間の創出
- ・東西市街地の一体化による地域活性化の醸成
- ・創成川通の騒音等低減による都心環境の改善
- 〈安全性の確保〉
- ・通過交通とアクセス交通の分離による安全性の確保



- ・創成川通を横断する歩行者の安全性確保〈親水空間の創出〉
 - ・アンダーパス上部のアメニティ空間と一体化された潤いと憩いの場としての親水空間の創出
- さて当現場の5月末の状況ですが電気設備全体での進捗率は32%で、今後土木工事の南行線が終了した後最盛期を迎えます。主要機器に関しては、受変電設備機器が4月初旬に据え付けられ、弱電機器については8月下旬に据え付く予定です。アンダーパス内は監査歩廊の配管が80%終了し、北行線の照明器具が順次取り付けられている状況です。受電の時期については11月頃を予定しており、その後、試験・調整の工程となります。



坑内照明器具取り付け状況

今後とも札幌市の象徴的文化遺産である創成川通りの新しい都市空間作りに貢献できることを誇りに、竣工まで無事故無災害はもちろんのこと、高品質な設備を納められるよう、全企業体一丸となつてがんばってゆきます。



しんとつかわで 心呼吸。

新十津川町長 植 田 満



○新十津川町の紹介

新十津川町は、明治22年8月、奈良県十津川郷を襲った大水害の被災者600戸2489人が「必ずや第2の郷土を建設する」との固い意志の下、集団移住してできたまちです。時の政府の保護受け、その年の10月には第一陣が北海道に到着。翌年雪解けを待って、石狩川とその支流徳富（とっぶ）川に抱かれた現在地に開拓の鍬が入れられました。以後、農業を中心として着実に歩を続け、特に水稻は高品質米生産地として、道内で確固たる地位を占めています。このほかにも玉ネギ、メロン、ミニトマト、インゲンなど様々な農産物が生産されています。

【概要】

位置 石狩川右岸に位置し、札幌から北に約80kmの地点にある。

面積 495.62km²（東西35km 南北30km）

人口 7,463人（平成20年4月30日現在）



○ふるさと公園

総積が約50haの広大な敷地に、温泉施設グリーンパークしんとつかわ、学生サークルの合宿で人気の宿泊施設サンヒルズ・サライヤコテージ、子どもに人気のバンガローがある青少年交流キャンプ村があります。スポーツ施設では、27ホールサンウッド・パークゴルフ場、野球場2面（ナイター設備完備）、サッカーコート1面、テニスコート9面、温水プール、スポーツセンター、さらに、1周20分ほどの森林浴を堪能できる創造の森散策路もあり、若者からお年寄りまで心地よい汗を流せます。文化施設では、陶芸や織物を体験できる文化伝習館、移住当時の苦労や生き様を描いた文学作品「新十津川物語」（NHKで放映）の撮影の様子やダイジェスト版を見ることができる新十津川物語記念館、それに「ふるさとまつり」のメインステージとなる野外ステージもあります。



○夫婦山霊水

知る人ぞ知る新十津川町の名水、おいしい湧き水の出る貴重な場所です。かつて四国の八十八ヶ所の札所からいただいてきた砂を拝し、新四国八十八ヶ所と銘打って大日如来・不動明王・弘法大師を祀っているこの地では、毎月8のつく日になるとこの湧き水を利用して、いこいの家にて風呂を沸し、お参りに訪れる人たちが入っていきます。



○ピンネシリ (アイヌ語で男の山)

標高1,100mの頂上からは、晴れた日には新十津川町の全景を望むことができ、訪れた登山者の目を楽しませてくれます。キノコやゼンマイ、タケノコなどの山菜も豊富で、これが目当てでこられる方も多ようです。毎年、このピンネシリ頂上を目指すマラソン大会（本年7/6）が行われ、道内外から多くの方々が参加し、健脚を競っています。



○新十津川駅

JR北海道札沼線（学園都市線）の駅である。かつてはこの先石狩沼田駅方面へ線路が延びていたが1972年（昭和47年）に廃止となり、当駅は終着駅となった。1日3往復の列車が行き来するだけの、ローカルムードいっぱいの無人駅です。



○ふるさとまつり（7月最終土日）

町内外からたくさんの方が集まる本町最大のイベント。土曜日は街中の改善センター前庭で、商工会青年部が主催する野外慈善ビールパーティーが行われ、終了時には盛大な花火大会が行われる。日曜日は、ふるさと公園イベント広場を会場に、オープニングもちまきでスタートし、ステージでは子どもたちに大人気のキャラクターショーをはじめ、恒例メインイベントの「泥ブリッジ選手権」は毎年豪華商品

をかけて笑いあいの激戦となっています。そのほか、会場では新鮮な農産物や牛の丸焼きをはじめ食べ物や飲み物の販売、フリーマーケットなどが行われます。





自然の恵み野わっさむ町

和寒町長 伊藤 昭 宣



和寒町は、北海道の北部、旭川市から北へ35kmに位置しており、天塩川の源流沿い、塩狩峠の麓に広がる三方を山に囲まれた、東西24km、南北18kmののどかな田園が広がる豊かな森林と湖のまちです。古くは交通の難所であった「塩狩峠」周辺には、現在、塩狩峠記念館（三浦綾子旧宅）、一目千本桜があり、春には約1,600本の桜が満開となり、観光名所として多くの観光客が訪れます。夏には、三笠山自然公園内のこどもの国や、幻想的な湖のある南丘森林公園では、カヌーやキャンプ、魚釣りなど、自然の中で親しめる観光地として家族連れで賑わっています。

また、全日本モトクロス選手権や全日本玉入れ選手権大会などのイベントも開催され、全国各地から多くの参加者で賑わいます。冬には、駅から間近の東山スキー場に多くの親子連れなどのスキー客が訪れ、北国の寒さを楽しむ極寒フェスティバルも開催しています。

また、和寒町では、作付面積日本一のカボチャをはじめ、アスパラ、メロン、キャベツ、ジャガイモ、米など四季折々の特産品が楽しめるほか、和寒町の自然環境あふれる緑豊かな大地での田舎暮らしを体験できる「和寒町で暮らしましょう。」(移住体験事業)が行われるなど、自然環境を最大限に活かした自然の恵み野わっさむ町として知られるようになりました。

【和寒町の概要】(2008年5月1日現在)

面積 224.83平方Km

人口 4,120人

世帯数 1,766戸

町の花 カタクリ

町の木 ニレ

ホームページアドレス <http://www.town.wassamu.hokkaido.jp/>



【和寒町の特産品】



和寒町の観光スポット

■南丘森林公園

市街地から道々を旭川に向かうと約10分で周りを山々に囲まれ、幻想的な美しい湖のある南丘森林公園にたどり着きます。アウトドアスポーツの拠点としてカヌー、オートキャンプ、釣りや一周約4kmの遊歩道での森林浴などが楽しめ、シーズンにはたくさんの家族連れで賑わいをみせています。



■塩狩峠記念館

作家三浦綾子さん旧宅を復元し、小説「氷点」執筆の部屋や小説・映画「塩狩峠」に関する資料などを展示しています。復元には、三浦夫妻から生活用品等の寄贈をいただき昭和30年代に夫妻が執筆活動をなさっていた生活空間を再現し、訪れるかたがたに三浦文学誕生当時の夫妻の有り様や人柄にふれていただき、三浦文学をより一層理解していただくとともに、後世に三浦文学の礎を伝えようとするものです。



■夫婦岩

市街地から南西約9km、標高333mの山の頂上にある夫婦岩は、明治36年に発見され大正6年に相馬妙見神社の分霊を祀り、昭和初期まで祭祀がおこなわれていました。

仲良く寄り添うように10mほどの「男岩」と「女岩」、それと小さな「子岩」と呼ばれている大小3つの岩が立ち並び、いずれも板を積み重ねたような形状をしています。



■塩狩峠一目千本桜

塩狩峠は昔から桜の名所として知られ、5月中旬には約1,600本のエゾヤマ桜が峠一面をおおい、多くの観光客の目を楽しませています。



和寒町で暮らしましょう。 移住体験事業受付中



子どもの頃ふるさとで駆け回ったあの頃を覚えていますか。真っ黒に日焼けして、時間の経過を忘れ駆け回っていたあの頃。あの日に戻ることはできなくても、あの時を感じることができる。そんな自然環境あふれる緑豊かな大地での田舎暮らしを体験してみませんか。

「和寒町で暮らしましょう～移住体験事業～」は、短期型、長期型、農家へのホームステイ、そして各種体験メニューから参加者の希望にあった計画で一定期間滞在することができます。

また、長期型については家具、電化製品、寝具なども完備しておりますので、気軽に参加することができます。

①生活体験短期型（宿泊：研修館「楡」）

体験期間：3泊～13泊（2週間以内）
体験料金：5月～10月 大人2,100円／泊
小人1,400円／泊
11月～4月 大人2,400円／泊
小人1,700円／泊

②農業体験長期型（宿泊：空住宅）

体験期間：1週間～1カ月以内（1週単位）
体験料金：5月～9月 1週間8,000円
1カ月31,000円
3. 4. 10. 11月 1週間10,000円
1カ月39,000円
12月～2月 1週間12,000円
1カ月47,000円

③ホームステイ農業体験（宿泊：各農家）

体験期間：2泊～6泊（1週間以内）
体験料金：6月～11月の1週間以内
大人2,000円／泊
小人1,300円／泊

各種体験メニューもあります。

詳細は町ホームページ又は役場総務課TEL：0165-32-2421まで

技術系学校のご紹介

北海道職業能力開発大学校



銭函ICより大学校遠景

1. 本校の概要

北海道職業能力開発大学校は、厚生労働省所管の独立行政法人雇用・能力開発機構が設置・運営している職業能力開発大学校で、札幌市に隣接する道央圏の代表的な工業集積地帯のひとつである小樽市銭函工業適地にあります。

本校は、変化する産業界の要望に対応できる高度な知識と技能・技術を兼ね備えた実践技術者（テクニシャン・エンジニア）の育成及び生産現場のリーダー育成を目的としており、『ものづくりを担う人材は、ものづくりで育てる』を理念に教育訓練を行っています。

現在の教育訓練システムを導入したのは2000年（平成12年）からですが、「ものづくり」職業教育の歴史は、1955年まで遡り、時代の要請とともに変化し、今日に至っています。

教育訓練システムの内容は、専門課程（2年制）とステップアップした応用課程（2年制）の2段階の課程で構成した独自のシステムです。

専門課程では、生産技術科、制御技術科、電子技術科、情報技術科、建築科の5科（各科定員20名）を設置して実学融合の教育訓練システムを行っています。

応用課程では、生産機械システム技術科、生産電子システム技術科、生産情報システム技術科、建築施工システム技術科の4科（各科定員20名）を設置して生産現場を教育の場に置き換えた独自の教育訓練システムを行っています。

2. 電気・電子系の設置科

平成20年度の電気・電子系の設置科は、電子技術科（専門課程）と生産電子システム技術科（応用課程）の2科があります。来年度（平成21年）からは、専門課程の電子技術科と情報技術科を融合して、電子技術と情報技術を兼ね備える複合技術者の育成をめざした『電子情報技術科』（定員30名）を新設スタートします。



電気・電子系の実習棟

新設科のカリキュラムは、「コンピュータと情報システム」、「エレクトロニクス」、「情報通信とネットワーク」を教育の3つの柱とし、ユビキタス・コンピューティングによるインテリジェントな社会に対応できる「インフォニクスエンジニア」をめざした内容になっています。

応用課程の生産電子システム技術科では、「実装技術」、「電子CAD応用技術」、さらに、「マイコン応用技術」の3つの技術を中心に高度な実践技術者の育成をめざした教育・訓練を行っています。また、応用課程の特徴として、「ものづくり」の現場を想定し、生産系の3科（生産機械・生産情報・生産電子システム技術科）の学生が、グループを構成して取り組むワーキンググループ方式の課題実習があり、製品の企画開発から設計、製作、組立及び制御までの一貫した生産工程を習得します。さらに、各科には、1グループが4～5名で180時間をかけて1つの課題を製作する標準課題実習もあります。



電子回路の実習風景

生産電子システム技術科では、この標準課題に「簡易型デジタルオシロスコープの製作」というテーマを実施しています。これは、測定する入力電圧を処理して、マイコン内蔵のAD変換器のレベル（0～5V）に変換し、それを取り込みます。その値をRAMに保存し、そのRAMからデータを読み込んで波形になるようにカラーLCDに表示



学生の発表会風景



製作課題のデジタルオシロスコープ

示させます。カラーLCDの同期信号や表示のためのデジタル信号はPLDで処理しています。この実習では、グループの中で、リーダーなどの役割や装置の仕様を決め、そして、作業を分担して製作します。また、この結果は、発表会でプレゼンテーションしています。

3. まとめ

本校の電気・電子系学科の学生には、主に弱電のカリキュラムを中心に教育・訓練がされていますが、電気業界の企業へも卒業生を受け入れて戴いています。

本校といたしましては、就職した卒業生が、学んだ専門性を生かし、各々の専門分野で活躍できるように、日々の指導に取り組んでいます。

【地域との連携】

毎年恒例のイベントとして、ポリテクニクビジョンを一般公開しています。これは、職業能力の現状や教育訓練成果を広く地域の方々へ展示・発表し、産業界との連携を図ることを目的として実施しています。

<http://www.ehdo.go.jp/hokkaido/sisetu/tandai/90/index.html>

【企業の皆様の人材育成を応援します】

本校では、在職者の方々へ対する支援として、相談援助、人材育成や企業とのコラボレーションする受託・共同研究、講師派遣、施設設備・機器の提供なども実施しておりますので、お気軽に援助計画課までご連絡ください。

Tel 0134-62-3551 Fax 0134-62-2154

<http://www.ehdo.go.jp/hokkaido/sisetu/tandai/30/index.html>

【大学校沿革】

1986年 北海道職業訓練短期大学校として開校
1999年 北海道職業能力開発短期大学校の継承
2000年 組織変更で北海道職業能力開発大学校
2008年 関連法律の改正等に伴い組織及び名称の変更を経て現在に至る。

顧 問 会

平成20年5月9日(金)午後5時から、ほくでん北二条クラブにおいて、今年度の顧問会を開催した。当日は伏木忠了顧問と当協会からは、遠藤会長、小出、野尻、山口副会長、広島専務理事等が出席した。

最初に遠藤会長から挨拶があり、常日頃から当協会運営に対してご理解・ご支援に謝辞を述べられた後、当協会の現状について説明した。

引続き、事務局から5月12日開催予定の通常総会の議案書に基づき、19年度事業報告、新役員(案)などについて報告した。

伏木顧問からは、今後の協会運営に対して貴重なご意見やご提言をいただき、今後の活動の一助とすることにした。このあと、懇談会に入り、いっものながらの時事放談や健康談議に花が咲き、和やかなうちにお開きとなった。



業 界 だ よ り

○会員代表者などの変更

- ・東光電気工事(株)北海道支社
(新) 支社長
(旧) 〃
- ・(株)日鉄エレックス札幌支店
(新) 支社長
(旧) 〃

4月1日付
喜村 育英
野尻 武彦
4月1日付
横山 正人
大友 啓史

- ・保安工業(株)北海道支店
(新) 支店長
(旧) 〃
- ・北海電気工事(株)
(新) 取締役社長
(旧) 〃

4月1日付
宮部 金彦
内田 忍
6月27日付
吉川 照一
瀬山 幸二

理事会・委員会報告

|| 理 事 会

◇平成20年4月23日(水) 12:00~13:30

第1回議題

【協議事項】

1. 役員の一部改選について
2. 電業協会第42回通常総会付議事項について
3. 電設協道支部第52回通常総会付議事項について
4. 通常総会へ向けた今後のスケジュールについて
5. 通常総会、懇親会の運営について
6. 顧問の推薦について
7. 役員会等の日程(20年7月~12月)について
提案どおり承認された

【報告事項】

1. 会員代表者、法人職務執行者の変更について
2. 平成19年度第2回評議会開催概要について
3. 平成20年度技術安全衛生基礎教育講習会開催結果について
4. 1級学科電気工事施工管理技術検定準備講習会について
5. 電設協会本部第58回通常総会開催について
6. その他各団体総会のご案内について
7. 公益法人制度改革の概要について
8. 20年4月~5月行事予定について
9. その他意見交換

◇平成20年6月16日(月) 14:30~16:30

第2回議題

【協議事項】

1. 常設委員会の委員等選任の対応について
2. 札幌商工会議所ECO宣言実行委員会への参加について
3. 役員会等今後の日程について
提案どおり承認された

【報告事項】

4. 本部219回政策委員会開催概要について
5. 本部理事会開催概要について
6. 平成20年度電気工事基幹技能者特例講習会について
7. 平成20年度技術安全衛生基礎教育講習会開催概要について
8. 平成20年度安全大会の開催について
9. 平成20年度札幌市電気設備施工研修会の開催について
10. 会員代表者、法人職務執行者の変更について
11. 技術研修会への講師派遣について(苫小牧電業協)
12. 本部・支部事務連絡会議の開催について
13. 20年6月~7月行事予定について
14. その他意見交換

|| 三 役 会

平成20年4月10日(木) 12:00~13:30

第1回議題

1. 協会役員の一部選任対応
2. 協会・道支部通常総会に向けての今後のスケジュール等
3. 本部理事、監事、評議員候補者の推薦について
4. 本部交付金(追加分)の使用内訳
5. 役員会等の日程
6. 平成19年度決算監査
7. 20年度技術・安全衛生基礎教育講習会の開催(4/15~18)
8. 本部60周年永年勤続賞候補者推薦
9. 札幌電設業協会定時総会後の懇親会
10. 日本電気協会通常総会等のお知らせ
11. 19年4月~5月行事予定
12. その他意見交換

日 時 平成20年5月9日(金) 15:30~16:40
場 所 北電北二条クラブ 会議室

第2回議題

1. 42回・52回通常総会の運営・進行要領等
2. 通常総会・懇親会の運営・ご来賓出席者等
3. ホテルニューオータニとの打ち合わせ等
4. 20年度電気工事基幹技能者特例講習
5. 創立60周年支部永年勤続表彰
6. 日本電気協会北海道電気協会総会・懇親会
7. 北海道電気資材卸業協同組合総会
8. 建設業労働災害防止協会役員会等
9. 空衛協会との講演会の開催
10. 建築設備者協会道支部総会
11. 20年5月~6月行事予定
12. その他意見交換

日 時 平成20年6月2日(月) 12:00~13:00

第3回議題

1. 常設委員会の委員等選任の対応
2. 本部219回政策委員会開催概要
3. 本部理事会開催概要に
4. 平成20年度電気工事基幹技能者特例講習会の開催
5. 札幌商工会議所eco宣言実行委員会等の参画
6. 協会特別講演会(セミナー)の開催
7. 本部支部事務連絡会議の開催
8. 技術研修会の講師派遣
9. 平成20年度技術・安全衛生基礎教育講習会開催概要
10. 建専連と開発局との意見交換会出席依頼
11. 各団体総会等への出席依頼
12. 役員等今後の日程
13. 20年6月~7月電業協会行事予定
14. その他意見交換

総務委員会

◇平成20年6月19日(木) 12:00~14:00

第1回議題

1. 平成20年度総務委員会委員
2. 平成20年度総務委員会事業実施
3. 常設委員会・部会の構成
4. 技術系学校教諭との現場見学・懇談会の開催
5. 札幌商工会議所ECO宣言実行委員会への参加
6. 「北海道赤レンガ建築賞」実行委員会
7. 本部理事会の開催概要
8. 平成20年度技術安全衛生基礎教育講習会開催概要
9. 平成20年度安全大会、札幌市電気設備施工研修会
10. 本部・支部事務連絡会議の開催
11. 技術講習会への講師派遣依頼
12. 会員代表者、法人職務執行者の変更
13. その他意見交換

経営委員会

◇平成20年6月9日(月) 12:00~13:00

第1回議題

1. 平成20年度経営委員会委員名簿
2. 第6回議事録(案)の承認
3. 平成20年度経営委員会事業計画(案)
4. 電設協第219回政策委員会開催概要
5. その他意見交換

広報委員会

◇平成20年6月20日(金) 15:00~17:00

第1回議題

1. 平成20年度広報委員会委員
2. 平成20年度事業実施計画
3. 会報「秋号」編集方針
4. 会報「夏号」校正
5. ホームページの開設
6. 新春特集
7. その他意見交換

技術安全委員会

◇平成20年6月12日(木) 12:00~13:30

第1回議題

1. 平成20年度 技術安全委員会委員
2. 平成20年度 事業計画(案)
3. 実施報告
 - ・平成20年度技術・安全基礎教育講習会
 - ・平成20年度1級学科電気工事施工管理技術検定試験「受験準備講習会」
4. 平成20年度 安全大会の開催
5. 札幌市電気設備施工研修会の開催
6. 平成20年度基幹技能者特例講習会
7. 電気設備工事現場見学会の開催日程・見学先
 - ・技術系学校教諭との見学会、懇談会
 - ・技術系学校学生との見学会
 - ・協会の現場見学会
7. 技術講習会テーマ選定
8. 電気工事基幹技能者認定講習会の開催、日程
9. 工事現場安全パトロールの開催、日程
10. その他意見交換

厚生委員会

◇平成20年6月24日(火) 12:00~13:30

第1回議題

1. 平成20年度 厚生委員会委員
2. 平成20年度 部会実施計画
3. 平成20年度予算
4. その他意見交換

事務局日誌

4月10日(木)・第1回三役会議

14日(月)・総会監事監査

15日(火)~18日(金)

・技術安全基礎教育講習会

23日(水)・第1回理事会・常議員会

24日(木)・本部運営委員会 遠藤支部長

25日(金)・本部理事会 遠藤支部長

5月9日(金)・第2回三役会議

・顧問会議

12日(月)・第42回北海道電業協会通常総会

・第52回電設協北海道支部通常総会

・同上合同懇親会

(ホテルニューオータニ札幌)

13日(火)・第1回ゴルフコンペ

(札幌国際CC)

14日(水)・日本電設工業協会第58回通常総会

遠藤会長ほか

14日(水)~15日(木)

・平成20年度1級学科電気工事施工管理技術検定試験受験準備講習会

(セントラル札幌北ビル)

15日(木)・資材卸組合総会・懇親会総会

中野副会長

19日(月)・建築設備技術者協会総会・懇親会

野尻副会長

21日(水)・日本電気協会総会・懇親会

広島専務理事

・本部政策委員会

山口副会長

27日(火)・電気安全委員会総会 広島専務理事

30日(金)・歌唱部会

6月3日(火)・第3回三役会議

6日(金)・公益法人制度改革セミナー

広島専務理事

9日(月)・第1回経営委員会

10日(火)・特別後援会 かでる2・7

11日(水)・本部運営委員会 支部長

12日(木)・第1回技術安全委員会

13日(金)・建専連総会 広島専務理事ほか

16日(月)・第2回理事会・常議員会

18日(水)・第2回ゴルフコンペ(札幌南)

19日(木)・第1回総務委員会

20日(金)・第1回広報委員会

24日(火)・第1回厚生委員会

26日(木)・平成20年度安全大会

(電気会館)

編集後記

夏を呼ぶ、よさこいソーラン祭りが終わり、いよいよ「北海道洞爺湖サミット」を迎えます。G8各国の首脳や政府関係者が、緑豊かな自然のなかで、地球規模の環境問題などの重要なテーマが討議され、世界の方向が決定される大変重要な会議であります。

私達道民としても、これを契機に北海道のイメージアップに繋げ、低迷する北海道経済が上向ききっかけにしたいものです。

さて、この度は札幌市都市局長 中村 敬臣様には公務多忙の中、当協会広報誌の巻頭言にご寄稿いただきまして、厚くお礼申し上げます。

「第2次札幌新まちづくり計画」に基づき「安心・安全」な、まちづくりのために、多大なご努力をいただいておりますことにお礼申し上げます。

又、環境施策においても「環境都市・札幌宣言」を発表するなど、CO₂の削減に向けて、地球環境保全のための様々な施策を講じておりますが、当協会としても円滑な事業の推進のために、技術的側面から協力して行かなければならないと思います。今後とも当協会に対しご指導、ご鞭撻を宜しくお願い申し上げます。

広報副委員長 加藤 定義

平成20年度 広報委員会委員

担当副会長	中野 章 (北弘電)	委 員	和田 隆幸 (東邦電気)
委員長	橋本 耕二 (橋本)	〃	坂本 桂一 (きんでん)
副委員長	嶋津 博 (島津)	〃	小蕎 琢哉 (北海)
副委員長	加藤 定義 (北盛)	〃	松岡 孝夫 (三新)
委 員	佐々木 恵 (浅海)	〃	長谷川 政幸 (道タツヲ)
〃	内川 勝哉 (北弘電)	〃	井草 貴弘 (ダイダン)
		〃	菊地 大 (協信)



発行 平成20年7月
社団法人 北海道電業協会
札幌市中央区南1条東1丁目3番地
パークイースト札幌6階
TEL (011)271-2932
FAX (011)271-2952
E-Mail:dodenkyo@estate.ocn.ne.jp